

令和4年度第1回八代市社会教育委員会議 会議録

令和4年10月31日(月)午前10時00分～午前11時30分

会場：八代市公民館 会議室 AB

出席委員 宮本委員、松本委員、今田委員、三栗野委員、寺尾委員、徳田委員、中田委員、
薄田委員、生田委員、岩本委員、橋本委員

欠席委員 高倉委員

事務局 北岡教育長、橋口総括審議員兼次長、松川次長、高崎課長、林田課長補佐兼管理
係長、村上課長補佐兼社会教育係長、宮尾生涯学習推進係長、田島主査、
中田主任、前田主事、岡田社会教育指導員、樋口社会教育指導員、木本社会教育
指導員

1. 開会

2. 委嘱状交付

3. 教育長挨拶

4. 委員長挨拶

5. 新規委員並びに職員紹介

6. 令和4年度熊本県社会教育委員連絡協議会表彰伝達

7. 議事

(1) 令和4年度生涯学習課の主な事業について

事務局説明

令和4年度生涯学習課の主な事業について説明。

【質疑応答・意見】(抜粋)

(委 員) やつしろ市民大学(前期)に参加された方の年齢構成と、参加者からの要望
や改善点があれば教えてほしい。

(事務局) 年齢層は各講座によって違いがあるが、60歳以上が多い。IT キャリアア
ップ講座は30代から60代と幅広い。かんたんスマホ講座は60代から9
0代。からだいきいき健康講座は60歳以上が多い。ものづくり講座は40
代～60代。ヨガ講座は30代から70代、書道講座はほとんど60代。防

災講座は意外と若い方もいて40代から70代がいる。プログラミング講座は対象を小学4年～6年生としている。

前期での要望は特にないが、IT キャリアアップ講座とかんたんスマホ講座は非常に申し込みが多く、申込者の半分以上が受けることができなかったの
で、後期でも開催を予定している。かんたんスマホ講座はおでかけ公民館講座として実施をする。

- (委 員) 二十歳の集いはどうして午後にするのか。
- (事務局) 以前は午前中に実施をしていたが、美容院や着物を着る準備に時間がかかり、午後にしてほしいという要望があり、午後の開催となった。また、参加者のアンケート結果でも午後がいいという意見が8割を占めたため、このままの形で継続していきたいと思っている。
- (委 員) 市民大学の3月に予定している株式、投資関係講座について詳しく説明してほしい。
- (事務局) 今はまだ詳細が決まっていない。

(2) 令和5年度八代市社会教育団体補助金予算案について

社会教育団体3団体が、それぞれの令和5年度活動計画及び補助金予算案について説明があり、その後質疑。

○八代市地域婦人会連絡協議会

【質疑応答・意見】(抜粋)

- (委 員) 婦人会の会員について会費は徴収されるのか。
- (婦人会) する。各校区の実情によって会費の徴収金額は異なる。一年間で1000円のところもあるし、500円のところもある。
- (委 員) 婦人会の会員数が減少している最大の原因はなんですか。
- (婦人会) 超高齢化社会となり60代70代の人でも働いている方が多く、婦人会の活動もできる方が少ないのが原因。

○八代市子ども会連合会

【質疑応答・意見】(抜粋)

- (委 員) コロナ禍ですとできていなかったが、今年はい草の里祭りでの神輿があった。伝統は残して行ってほしい。

○八代市PTA連絡協議会

【質疑応答・意見】(抜粋)

- (委 員) 小学校のスポーツクラブが社会体育に移行したが、家庭や学校での子ども達の状況はどうだったのか。
- (P T A) 地域によっては、指導者不足により子ども達がやりたい競技ができないという話も聞いている。また、中学校では来年度から社会体育への移行となっていくが、保護者がどうしたらいいのかわからない状態で動いているところであり、中学校の部活動には入らず、他のクラブチームに入っているという話も聞いている。
- (委 員) 練習会場への送迎などいろいろな課題があると思うが、何か意見は出ていないのか。
- (P T A) 保護者の負担が増えているのは確か。家庭の事情によっては習い事や部活をさせられないところもあるという話は聞いている。
- (委 員) PTA の学校訪問についてどういった視点で訪問されているのか。趣旨を教えてください。
- (P T A) 担当校が年2校と決まっており、そこを訪問している。PTA 活動や学校行事について説明をし、授業風景の見学もしている。
- (委 員) 学校訪問の実施・参加状況はどうか。
- (P T A) コロナ禍のため、学校によっては開催するのが難しいところもある。今年は1校開催する方向で動いている。
- (委 員) 他の学校を見ることで自校のPTA活動を活性化させるヒントを得られる部分があるので、ぜひ続けていただきたい。

(3) 八代市地域学校協働活動について

事務局説明

八代市地域学校協働活動の取組状況や学校訪問、教職員の意見交換会におけるアンケート結果について説明。

【質疑応答・意見】(抜粋)

- (委 員) 他の学校の取組を知りたいという意見があったが、報告等をされるのか。
- (事務局) 毎年4回協働本部だよりを発行しており、他校の取組について発信している。天草市では、1年間の活動内容をすべて冊子にして各学校に配布しており、今後はそういった取組も考えていきたい。
- (委 員) まずは先生方に知っていただくことが大事なので、教職員の意見交換会は毎年続けていってほしい。また、地域の方々やPTAが、地域学校協働活動のことを知らない方が多いので、学校からも地域の方へ啓発をしてほしい。
- (事務局) 先生とのコミュニケーションをとるための施策をしっかりと考えていきたい。また、地域の方への啓発については、特定の方に負担が集中している現状があるので、できるだけ多くの方にご協力いただける学校づくりをコミュ

ニティスクールで検討してもらいたい。

コーディネーターの方には来年の1月に情報発信についての研修を予定しており、今後は広報誌等での情報発信をしていただきたいと思いますと考えている。

- (委 員) 各学校の立地によってさまざまな学習や行事があるが、コーディネーターの存在や謝礼はとても助けになっている。
- (委 員) 子ども達の体験活動が不足していると感じている。地域学校協働活動を通じて、さまざまな体験活動をしていただければと思う。
- (事務局) コロナ禍で昨年度までは計画通りには実施できなかったが、今年からは、対策をしながら実施できている。来年度以降も子ども達のいい体験につながるような事業を継続して実施していきたいと考えている。

(4) 令和5年度予算について

事務局説明

今年度の予算の内容について説明し、その後、来年度の予算について協議。

【質疑応答・意見】 (抜粋)

- (委 員) 家庭教育学級の支援について力を入れてほしい。
- (事務局) 今年度の家庭教育学級の現状は、コロナ禍ということもあり、実施の機会がかなり減っている。今年度の状況を見ながら、来年度の予算について編成していきたいと考えている。

8. その他

配布資料と報償費の支払いについて説明。

9. 閉会